研究テーマ 染色体観察技術を応用した有用植物の研究

所属 理学部

助教　佐藤 杏子

研究分野	植物細胞分類学、植物細胞遺伝学
キーワード	染色体，染色体数，倍数性，薬用植物，園芸植物

研究室URL：

研究の背景および目的

植物を対象に，細胞内の染色体の数・形・行動を手がかりに，種分化の過程と生殖様式の解明を目的とした細胞分類学的研究に取り組んでいます。
主に野生植物，薬用植物，園芸植物を取り扱っています。
生物多様性の保全・保護への活用，特殊な遺伝様式の有用植物育種への応用を目指しています。



■主な研究内容

幅広い植物種に対応できる汎用性の高い研究手法の開発を継続して行っており，一部を除き草本・木本問わず，種子植物全般を幅広く扱うことが可能です。



期待される効果・応用分野

・応用目的に合致した優良系統のみの選抜，栽培，育種を効率的に行うことが期待できます。
・対象とする植物の生殖様式の特性を生かした採種や，不稔個体を利用した育種など，多岐にわたる応用が期待できます。

■共同研究・特許など

染色体数・倍数性の解明による優良系統の選抜，交雑可能性の判定等の対応が可能です。

富山大学研究者プロファイルPure URL：
https://u-toyama.elsevierpure.com/ja/persons/kyoko-sato/